

年頭所感



代表取締役会長兼社長
廣内 武

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われ、世界でも欧州金融危機や空前の円高など先行き不安な出来事が多発し、日本の政治、経済を取り巻く環境は大変厳しい一年となりました。

しかしながら、ファッション市場は、懸念された消費の低迷が、復興需要や絆消費などに支えられ予想以上に早く持ち直してきました。また、震災をきっかけに消費者の価値基準が変わりはじめ、「ラグジュアリー」と「ファストファッション」の二極化構造に変化が現れたことで、当社グループの強みである中高級ファッションが再び見直されてきています。

ファッションは人々の心を豊かにし、夢と希望を叶えます。このような時代だからこそ、オンワードグループは、人々をファッションで勇気づけ、復興元年がすばらしい年になるよう、全社一丸となって取り組んでいく所存です。

引き続き皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上
